

Light It UP Blue

MUKOJO!2020

～武庫女を青く照らそう!～

4月2日は世界自閉症啓発デーと国連で定められ、2日から1週間を発達障害啓発週間、Light It Up Blue(LIUB)として世界中の主なランドマークが青くライトアップされます。武庫川女子大学でも2019年に学院80周年記念事業公募型採択行事として第1回を開催しましたが、今年も引き続き、ライトアップと市民公開講座を開催します。



LIUB MUKOJO!
ライトアップ

4月2日(木)

会場: 中央キャンパス 研究所棟

4月2日から8日までの発達障害啓発週間ライトアップを行います。

市民公開 講座

延期となりました(日程未定) 決定後お知らせいたします。

女性の 発達障害

～発達障害のある女性が一生を
描ききるために必要なこと～

入場無料

申込不要(定員200名)

企画 中井昭夫(教育研究所/子ども発達科学研究センター・教授)

学院創立80周年MUKOJO ACTIONのVISION「一生を描ききる女性力を。」では「自分の意志と行動で、可能性を思うままに拡げて、10年後、20年後、さらには一生涯を切り拓いていく力を育てていくこと。」とされていますが、発達障害のある女性がこれらを実現していくためにはどのような支援が必要なのでしょうか?みなさまと一緒に考えていく機会にしたいと思っています。多数ご参加ください。

特別講演



講師 笹森理絵氏

当事者・保護者・支援者

1970年神戸市生まれ。神戸親和女子大学発達教育学部福祉臨床学科卒業。社会福祉士、精神保健福祉士。32歳の時に発達障害の診断を受ける。現在は発達障害を持つ3人の育児の傍ら、当事者・保護者・支援者の視点から、各地の講演で発達障害の特性や対応をわかりやすく解説する。またピアワーカーとして神戸市発達障害ピアカウンセラーも務めている。NHK Eテレ「ハートネットTV」「バリバラ」、日本テレビ「ザ・世界仰天ニュース」など数多くのメディア出演。第40回「NHK障害福祉賞」第一部門優秀賞を受賞。主な著書に「ADHD・アスペママ へんちゃんのポジティブライフ」(明石書店)「私と息子三人は発達障害です。何か?」(廣済堂出版)「大人の発達障害をうまく生きるうまく活かす」(小学館新書)



講師 西村優紀美氏

富山大学
保健管理センター・准教授

金沢大学大学院教育学研究科障害児教育専攻修了。金沢大学教育学部附属養護学校文部教官、石川県立明和養護学校教諭を経て、平成7年より富山大学保健管理センター専任講師として着任。現在、同センター准教授。専攻は障害児心理学、発達障害児・者支援臨床、臨床心理学。大学での学生相談の傍ら、富山県内の小・中・高校へ出向き、校内研修や生徒および保護者、教員へのカウンセリングや検討に携わり、「教育相談」「不登校」「発達障害」に関する講演も行っている。主な著書に「発達障害大学生支援への挑戦-ナラティブ・アプローチとナレッジ・マネジメント」(金剛出版)「発達障害のある高校生への大学進学ガイド-ナラティブ・アプローチによる実践と研究」(遠見書房)

パネルディスカッション

女子大学として求められる支援とは?

主催 武庫川女子大学教育研究所/大学院臨床教育学研究科/子ども発達科学研究センター

共催 武庫川女子大学・武庫川女子大学短期大学部 FD推進委員会

お問い合わせ: 武庫川女子大学 教育研究所 MAIL:rinkyo@mukogawa-u.ac.jp TEL:0798-45-9913